

キャンプ砂防2024 in多治見

～災害「長野県梨子沢」「御嶽山」における砂防事業の実体験と木曾・東美濃の歴史と文化～



(実施内容)

- ◇砂防施設見学 → 浦山第2砂防堰堤(登録有形文化財)、十王沢第2砂防堰堤、梨子沢第3砂防堰堤、四ツ目川遊砂工、川上流路工、荒道谷第1砂防堰堤 など
- ◇崩壊地調査 → 御嶽山崩壊地、濁河展望台
- ◇地域文化見学 → 苗木城跡、天白公園(蛇抜きの碑、桃介橋)、国宝永保寺

実施概要

(目的)

砂防事業を展開している中山間地域の現状と、地域の活性化に向けた種々の取り組みを実際に体験できる場を学生に提供し、中山間地域の生活に親しみ、砂防事業と地域との関連等を学び、砂防に対する認識を深め、今後の土砂災害防止の推進に役立てるため「キャンプ砂防2024in多治見」を開催します。

(開催日)

令和6年8月5日(月)～令和6年8月9日(金)

(箇所)

- 庄内川流域砂防 → 岐阜県多治見市、土岐市
- 木曾川流域砂防 → 岐阜県中津川市、長野県南木曾町、大桑村、上松町
- 御嶽山崩壊地 → 長野県木曾郡王滝村





開講式

1日目



砂防講座



浦山第2砂防堰堤
(有形登録文化財)



御嶽山崩壊地調査

3日目



自然湖(王滝村)



十王沢第2砂防堰堤

2日目



梨子沢第3砂防堰堤



天白公園(蛇抜けの碑・桃介橋)



四ツ目川遊砂工

4日目



荒道谷第1砂防堰堤



川上流路工



苗木城跡

(参加学生の声)

- ・一番の収穫は、実際に現地に行き、生で砂防施設の視察ができたこと。
- ・一番印象に残っている現場視察は市之倉おりべ砂防堰堤。地域産業である窯業の陶器が飾られており、地域の広場として活用されていることに驚いた。
- ・「王滝村の自然湖は感動を覚えた美しい景観」だったが、これは「大規模な土石流で形成された」という相反するものである事が強烈な印象として残ると共に、より災害について考えさせられた。
- ・今回、普段なかなか見ることのできない砂防堰堤を数多く見ることができたのは貴重な体験だった。



虎溪山山腹工

5日目



閉講式



虎溪山永保寺